

STEP.7 投稿内容 〈マスターコーステキストP35～36〉

次につながる投稿の作り方

インスタグラムではじめに自分のアカウントとユーザーが出会う場所はプロフィールギャラリーや投稿です。ハッシュタグ検索や広告の場合はフィードからあなたの投稿を発見した場合、その投稿に期待すること、つまり満足感を得られる投稿であることが大切です。

♥ 画像のみ1枚だけの投稿を毎日するよりも、時間をかけて作った複数枚投稿の方が良い

よく、デザインに時間がかかってしまって投稿が今までよりも少なくなってしまう。という声を聞きます。デザインに慣れないうちは時間がかかってしまいますが、慣れてくると要領が掴めるので時間もかからなくなっていきます。ブランドスタイリングで決めたカラーやフォントを使い、投稿をジャンル別にし、テンプレート化することでより時間をかけずに作成することができます。

重視するのは受け手の満足感です。画像1枚の投稿もたまたまデザインとして入れている場合は良いのですが、時間をかけ愛を込めて作る投稿は受け手に伝わり、満足感＝反応につながります。

投稿ストーリー例

受け手側の気持ちになってストーリーで伝える



①表紙

受け手に響くキャッチーで分かりやすいタイトルと、関連性の高い画像などを使う。表紙で次にスワイプしてもらえるかが決まるのでじっくり作成する。

②はじめに、問いかけなど

いきなり説明が始まると違和感を覚えるので、本題に入る前になぜこの投稿を発信しようと思ったのか？これからどんな内容を伝えるのかを、本のまえがきのように自分の言葉で伝える。

③本題

つい内容をたくさん書いてしまいがちですが、情報が多いとむしろ理解しづらい投稿になってしまいます。できるだけ簡潔に分かりやすく、文字を小さくしすぎずということを念頭に置いてデザインしましょう。

④まとめ

本題の内容が多い場合にはまとめを作りましょう。まとめることで受け手側が何を得られたかが明確になり、満足感を高めることができます。

⑤誘導画像

最後に投稿とつながるサービスの案内や、アカウントでの発信内容、プレゼントがあるならその記載をしましょう。

投稿内容の作り方

投稿の流れは理解できました。投稿内容のレイアウトや見せ方も受け手に伝えるためにしっかり習得しましょう。

♥ トンマナを揃えることで気持ちの良い投稿が完成する

読みやすい投稿とはどんなものでしょうか。見出しの場所や内容のテキストの位置や大きさがページ毎に変わるのにはストレスです。気持ちよくテンポよく読み進めることができるようにトンマナを揃えていくことが大切です。

トンマナとは、トーン&マナーのことで、「トーン (tone) 」には調子や色調、「マナー (manner) 」には様式や作風といった意味があります。ビギナーコースで学んだブランドカラーやフォントを決めたところもトンマナです。



カラー、フォント、サイズは揃えています。レイアウトもテンプレート化して揃えています。



内容が少しずつ違い写真や図などが入っていますがカラー、フォント、サイズを揃える事で読みづらさが無いデザインになっています。文字が多めなので短調にならないようにあしらいを多めにしたり、目立たせたい言葉にアクセントをつけています。